

市政情報  
求人・募集  
公民館  
スポーツ  
カレンダー  
セミナー  
健康・鑑賞  
中央図書館  
相談の案内  
高齢者  
子育て  
コラム  
フュートス



## 2/13 決勝大会出場の快挙

市ラグビースクールが関西大会で優勝

全国から強豪 16 チームが集まる「ヒーローズカップ」決勝大会への出場を決めた小学 6 年生 12 人が、市役所を訪問。明峰小学校に通うキャプテンの山口新太さんは「めざすは優勝。関西代表として堂々と戦ってきます」と誓いました。



## 2/4 県代表として全国に挑戦

ミニバスケットボールチーム「多田東コスモス」

全国ミニバスケットボール大会への出場激励会が市役所で行われ、女子メンバー 8 人が出席。陽明小学校 6 年生でキャプテンの大林蒼空さんが「練習の成果を発揮し、全勝できるように頑張ります」と意気込みを語りました。



## 1/25 火災から文化財を守る

満願寺で消防隊員などが訓練に参加

1 月 26 日の文化財防火デーに合わせて、消防訓練を行いました。訓練には、消防本部や同寺、地元自治会などから 23 人が参加。宝物の搬出や金堂への放水を行い、通報から鎮火までの一連の活動を行いました。



## 1/31 緑あるまちづくりに貢献

花と緑のコンクールの受賞者に表彰状

市緑化協会が、花と緑あふれるまちづくりを広めるため開催した同コンクール。木戸賢さん（家庭緑化部門）と加茂幼稚園（学園緑化部門）、シャンテ花倶楽部の皆さん（地域緑化部門）に最優秀賞が贈られました。

### 県広報コンクール 写真部門で特選受賞



広報かわにし milife12 月号の表紙が、県広報コンクールの一枚写真の部で特選に選ばれました。また、同号の「多太神社秋季大祭」が組み写真の部で入選、「溪のサクラ」を特集した 4 月号が広報紙部門で佳作に選ばれました。特選作品は、全国広報コンクールに推薦されます。

また、毎日新聞近畿市町村広報紙コンクールでは、8 月号が優秀賞に選ばれました。

**講評** 自然な表情をうまく切り取っている。写真としての完成度も高い



## 1/22 商工業の発展に貢献

技能功労者と優良従業員 7 人を表彰

市内に勤務し、特に優れた技能を持つ技能者や、勤務成績が優秀で他の従業員の模範となる人に贈られる技能功労者表彰と優良従業員表彰。受賞者のうち 5 人が市役所を訪れ、市長に受賞した喜びなどを語りました。



## 2/7 桜でいっぱいの溪に

水明台の溪にエドヒガンを植樹

「溪の桜を守る会」が整備を行う水明台 1 丁目に、市長と陽明小学校 4 年生が、エドヒガンを植樹しました。これまでに溪に植樹された桜は 137 本。3 月下旬ごろから薄いピンクの花をつけ始めます。市長は子どもたちに「この素晴らしい自然をみんなで守っていきましょう」と話しました。



## 2/7 市町の連携に新たな一歩

猪名川町と協定を締結

「自治体間連携協力に関する基本協定」の締結式に越田市長と福田猪名川町長が出席。観光や教育、インフラ整備などの分野で連携を進めることとなります。市長は「人口減少時代にこそ、それぞれのまちの魅力をより高め、効率的に行政を運営する必要がある」と協力への姿勢を語りました。



## 2/3 巨大絵本で里山を読む

作家いしいしんじさんが中央図書館へ

黒川里山まつりのワークショップで作成した巨大絵本「里山にながれついたサンマ」が同館で展示されました。物語を書いた、いしいさん本人も訪れ、「子どもたちが描いたサンマは、いつでも獲れたてぴちぴち。ぜひ、見に来てほしい」と話していました。



## 2/5 SATOYAMAを知る

京都大学大学院の留学生が黒川地区を見学

地球環境学堂・学舎浅利研究室主催で、地域の環境保全を学ぶ視察研修会が黒川で行われました。外国人留学生など 30 人が炭焼き農家の今西学さんを訪ね、黒川の陶芸家澤田博之さんのお点前を体験。里山ならではの文化や歴史に、真剣に耳を傾けていました。